

パイプニュース

PIPE NEWS

MESCO 三井金属エンジニアリング株式会社 パイプ・素材事業部

Vol.166

2025

HEADLINE

- アラミドがい装ポリエチレン管、凍結防止用アラミドがい装ポリエチレン管
SuMPO EPD(環境製品宣言)登録公開!
- 施工現場レポート ～吊り配管での仮設配管施工～



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

13 気候変動に
具体的な対策を



MESCOは「パイプでつなぐ人とみらい」を
キャッチコピーに様々なSDGsの取り組み
を実施しております。
SDGs目標である「気候変動への具体的な
取り組み」の一環として、自社製品が産み
出す環境負荷を把握しEPDを登録公開し
ました。

SUB HEAD

- 展示会出展情報
- 総合カタログ・価格表
リニューアルのお知らせ

資料ご請求は でクリック

展示会出展情報(2025年度)

ハイウェイテクノフェア 2025

開催日
2025年10/16(木)～17(金) 2日間

会場
東京ビッグサイト
東7・8ホール



広島水道展 2025

開催日
2025年10/29(水)～31(金) 3日間

会場
ひろしまゲートパーク
(旧広島市民球場跡地公園)



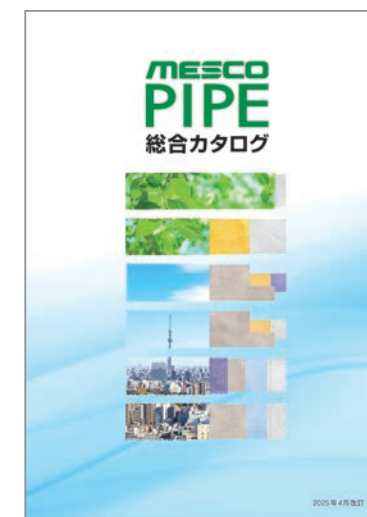
総合カタログ・価格表 リニューアルのお知らせ

この度

- 総合カタログ
- 価格表

をリニューアルしました。

ご用命の際は最寄り
の営業所へお問い合わせ
ください。



MESCO 三井金属エンジニアリング株式会社 パイプ・素材事業部

● 本社・パイプ営業部 東京営業所 〒130-8531 東京都墨田区錦糸3-2-1 アルカイスト15F ☎03-5610-7850(代)

● 札幌営業所 ● 仙台営業所 ● 名古屋営業所 ● 北陸出張所 ● 大阪営業所 ● 広島営業所 ● 福岡営業所 ● 大分工場

<https://www.mesco.co.jp>

SuMPO 環境ラベルプログラムの EPDに登録公開

MESCOの

- アラミドがい装ポリエチレン管 WEETDA/WEETA
 - 凍結防止用アラミドがい装ポリエチレン管 GNGWDA/GNGWA
- が「登録公開」されました。

WEETDA

WEETA

SuMPO
EPD
JAPAN
VERIFIED
JR-BL-24003E
JR-BL-24004E

GNGWDA

GNGWA

SuMPO
EPD
JAPAN
VERIFIED
JR-BL-24005E
JR-BL-24006E

SuMPO EPD
タイプIII環境宣言 (EPD)
登録番号: JR-BL-24003E



SuMPO EPD
タイプIII環境宣言 (EPD)
登録番号: JR-BL-24005E



SuMPO
ホームページにて
宣言公開中です!



EPD (Environment [環境] Product [製品] Declaration [宣言]) とは

● EPD (環境製品宣言) とは、製品のライフサイクル全体にわたる環境影響を定量的に評価し、その結果を透明性のある形で公表する文書です。これにより、製品の製造から廃棄までの各段階での環境負荷 (温室効果ガス排出量、エネルギー消費量、水資源の使用量など) を明確に示すことができます。

● 昨年度より WED/WE にて公開しております CFP (カーボンフットプリント) との違いは製品のライフサイクルにおける温室効果ガス排出量に焦点を当てたものに対し EPD は温室効果ガス排出量だけでなく、エネルギー消費量や水資源の使用量などより広範な環境影響を評価し公表するものとなります。



環境影響領域



気候変動

CFP の評価対象

オゾン層破壊

酸性化

富栄養化

光化学オキシダント

陸生生態毒性

水生生態毒性

都市域大気汚染

有害化学物質

資源消費

土地利用 (維持)

土地利用 (改変)

施工現場レポート

アラミドがい装ポリエチレン管

緊急対応で実現した三郎丸橋の仮設吊り配管レポート



水道管 WEETA-13.6 W150 (左) / 下水道管 WEETA-13.6 W300



三郎丸橋被災状況

短納期・短工期による施工を実現

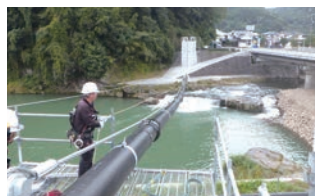
当社工場が大分市内にあることに加え、最優先でのパイプ製造対応で既設管と同管種の資材を予定工程内に納入させて頂きました。また吊り配管施工は当社が得意とする施工技術で工期においては着工から下水道管 (300A) 約7日間、上水道管 (150A) 約5日間、合計12日間と工期短縮を実現しました。以上により上下水が河川へ漏洩する事なく、仮設配管が完了しました。

ご担当された上下水道局様からは既設配管の WEETA パイプが歪んだままでも漏洩せずに通水が続けた製品性能、また一連の仮設管施工対応に感謝の言葉を頂きました。

最後にこの度の施工にご協力頂きました皆様様に心より感謝申し上げます。今後も引き続き、地域のインフラを守るための取り組みを続けてまいります。



吊りハンガー取付状況



管布設状況

2024年7月、豪雨による災害発生

2024年7月の梅雨末期に大分県日田市に降り続いた豪雨により花月川が氾濫しました。この氾濫により三郎丸橋の橋脚根元が洗堀され、橋脚が傾き道路に歪みが発生しました。このため道路は通行不能となりました。三郎丸橋には上流側に下水道管 WEETA-13.6 (アラミドがい装ポリエチレン管) W300、下流側に水道管 WEETA-13.6 W150 がそれぞれ約70m 添架されていましたが幸いにもパイプは歪みながらも漏れなく通水が続けていました。

求められる緊急性と確実な仮設計画

通水は続けているもののいつ崩落するか分からない状況、かつ橋梁の復旧作業に時間を要することより、緊急性と確実性が求められる仮設計画が必要となり、今回当社提案のポリエチレン管による吊り配管工法が採用されました。ポリエチレン管は軽量で柔軟性があり短納期での施工に適しており今回の緊急対応においてもその効果を十分に発揮しました。

記事
福岡営業所 森本

